

令和元年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業完了事案一覧表

特定防衛施設名	関連市町村名	事 案 名	交付金額(単位:円)	備 考
徳島飛行場	松茂町	町立文化施設専門職員配置事業	10,000,000	基金事業
		町立小中学校助教員等配置事業	7,500,000	
		配水管布設替工事	10,000,000	
		子どもはぐくみ医療費助成事業	6,000,000	
	計	4件	33,500,000	

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業:町立文化施設専門職員配置事業)						
補助事業者名	松茂町長						
実施場所	徳島県板野郡松茂町広島字四番越6番地1						
補助事業の 成果の目標	地域住民が町立図書館の運営に参加しやすい環境が構築されているとは言い難いことから、司書等を配置し、住民参加型文化事業を推進・活性化することにより、地域の教育及び文化環境の充実を図る。						
補助事業の内容	専門職員の配置 司書1名 非常勤職員(司書)3名 非常勤職員1名						
補助事業の 始期及び終期	令和元年6月1日から令和2年3月31日まで						
事業費及び交付金額		令和元年度					計
	事業費	円 12,013,075			円	円	円 12,013,075
	交付金額	10,000,000					10,000,000
補助事業の成果及び 評価並びに地域住民 への周知の実施状況	<p>○成果及び評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門職員を配置したことにより、おはなし会等の催し物を開催したほか、エントランス展示を11回開催(前年比220%)、140人の作品を展示し(前年度50名、前年比280%)、住民参加型文化事業の推進・活性化が行われた。 ・アンケートを実施したところ、図書館利用者のうち、76%の人が、地域の教育及び文化環境の充実が図られたと感じている。 <p>よって本事業の成果は得られたと判断する。</p> <p>利用者からは、「蔵書が充実しているのでよく利用している。」「他のイベントにも、こどもといっしょに参加できたらいいと思う。」「文化事業は充実している。」「作品が展示され、励みになった。」という意見や、「イベント内容が不明である。」「よくわからない。」「周知不足の面がある。」という指摘があったので、事業の周知と魅力ある事業を引き続き行うことが必要である。</p> <p>○地域住民への周知の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町HP ・町広報誌 ・事業をお知らせするパンフレット、告知ポスター ・アンケート用紙 						
事業の改善措置及び 今後の対応	引き続き、本事業を継続することにより、地域の教育及び文化環境の充実を図るため、適切に対応するように努める。						
事業の評価に際しての 第三者機関の活用の 有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業:町立小中学校助教員等配置事業)					
補助事業者名	松茂町長					
実施場所	徳島県板野郡松茂町内 (長原小学校、松茂小学校、喜来小学校、松茂中学校)					
補助事業の成果の目標	<p>児童数が少ない長原小学校においては、1年生及び3年生の在籍者数が0人となったため、2年生と4年生で一学級、5年生と6年生で一学級を形成する複式学級が基準とされている。</p> <p>しかし、今年度においては、徳島県が1名の教員加配措置を行ったため、5・6年生の複式学級は解消された運営が可能となった。</p> <p>そこで、さらに町費にて助教員を1名加配することで、複式学級をすべて解消し、町内他校と同様、学年に応じた教育を受けることができる体勢を整え、学校教育の充実を図る。</p> <p>また、松茂小学校、喜来小学校及び松茂中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒においては、正規の教員だけでは重度の障害をもつ児童・生徒一人ひとりに必要な個別教育・指導を十分に行うことが困難であることから、特別支援指導員を各校1名加配し、特別支援教育の充実を図る。</p>					
補助事業の内容	助教員 1名(長原小学校) 特別支援指導員 3名(松茂小学校、喜来小学校、松茂中学校)					
補助事業の始期及び終期	令和元年6月1日から令和2年3月31日まで					
事業費及び交付金額		令和元年度				計
	事業費	8,252,946	円			8,252,946
	交付金額	7,500,000	円			7,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>助教員を加配した長原小学校においては、すべての学年で単式学級として学級運営が可能となったため、個別指導や補充学習等、教科学習でも指導が行き届いた。特に令和元年度においては、発達段階の違いから複式運営した場合、一方の学年にない教科があり、時間割の設定が難しく、どちらの学年の子どもにとっても不利益になることが予測されたが、助教員の配置により学習の充実、また校外学習時の安全と安心を保障した地域での活動に取り組むことができ、該当学年の学習内容に集中し、深く学ぶことができた。校長への聞き取り調査でも、「一人一人の能力・理解の状況に応じた手立てができたため、基礎・基本の確実な定着が見られ、学力向上につながった。」との評価を得られ、学校教育の充実が図れたことを確認した。</p> <p>また、特別支援指導員を加配した松茂小学校、喜来小学校及び松茂中学校においては、障害を持つ児童・生徒一人一人と親身に時間をかけて向き合うことにより、きめ細かい指導が実施でき、校長への聞き取り調査でも、「個のペースに応じて、日常生活に必要な言語や数量、ルール等生活技能などの指導等粘り強い指導の蓄積が図られた。」「個別的な課題に対応した教材・教具の作成を進めることで、児童の実態にあう、スモールステップな教材を提供し、つまずきの解消に大きな成果を上げた。」「自閉症であり、知的障害の判定を受けており意思疎通が苦手の児童が思いのままに自分を表現したり、安全に食事をとったりすることができた。」「突発的・衝動的な行動をとるせいとの変化にいち早く気づき、重大な事態になることを未然に防いだ。」「親身に生徒の相談に答えることで、生徒たちが悩み等をうちあけることで、精神的な安定が図れている。」などの評価を得られ、特別支援教育の充実が図れたことを確認した。</p> <p>また、町HPへの掲載により、地域住民への周知を図ることができた。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	令和2年度においても、複式学級及び特別支援を必要とする児童・生徒が存在することから、本事業を継続することにより、学校教育及び特別支援教育の充実を図りたい。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連公共用施設(環境衛生施設:配水管布設替工事)整備事業					
補助事業者名	松茂町長					
実施場所	徳島県板野郡松茂町					
	既設の石綿管等は、布設後40年以上が経過し、老朽化に伴う破損により漏水が生じるなど、水道水の安定供給に支障を来している。 このため、当該配水管の布設替を行い、水道水を安定供給できる環境を整えることにより、地域住民の生活基盤の整備を図る。					
補助事業の内容	実施設計一式 配水管布設替工事 L=4,211.3m					
補助事業の始期及び終期	平成23年度から令和元年度まで					
事業費及び交付金額		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	事業費	円 3,412,500	円 37,884,000	円 29,056,650	円 33,166,800	円 56,377,080
	交付金額	3,200,000	35,000,000	20,000,000	30,000,000	15,000,000
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	計
	事業費	円 28,153,000	円 29,723,000	円 32,029,000	円 34,040,000	円 283,842,030
	交付金額	17,700,000	23,936,000	13,789,000	10,000,000	168,625,000
	事業完了後、地域住民へのアンケート調査を実施し、配水管布設替工事を実施したことにより、災害に強いライフラインが構築され、安定的な供給がおこなわれていると評価を得られ、安全・安心な配水管の整備が図られていることを確認した。 また、本事業が特定防衛施設周辺整備交付金による事業である旨を工事看板及び町HPに掲載し、地域住民への周知を図ることが出来た。					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も引き続き、配水管の耐震化工事を実施し、安全・安心な配水管の整備を図っていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連特定事業(医療に関する事業:子どもはぐくみ医療費助成事業)							
補助事業者名	松茂町長							
実施場所	松茂町内							
補助事業の成果の目標	子どもはぐくみ医療費助成制度において、助成受給資格から所得による制度を撤廃し、その疾病の早期発見と治療を促進し、子供の保健の向上と福祉の増進を図る。							
補助事業の内容	基金を造成し、小学6年生までの医療費の一部を助成する。							
補助事業の始期及び終期	平成28年8月から令和7年3月まで							
事業費及び交付金額	年度	基金造成額					基金処分量	基金残額
		交付金	市町村費等	その他	運用益	計		
	平成28年度	円 19,600,000	円 263	円 0	円 3,737	円 19,604,000	円 2,454,505	円 17,149,495
	平成29年度	0	286	0	1,714	2,000	3,490,282	13,661,213
	平成30年度	0	638	0	1,362	2,000	3,862,971	9,800,242
	令和元年度	6,000,000	3,400,000	0	985	9,400,985	3,532,317	15,668,910
	令和2年度	0	0	0	1,566	1,566	3,350,000	12,320,476
	令和3年度	0	0	0	1,232	1,232	3,250,000	9,071,708
	令和4年度	0	0	0	907	907	3,150,000	5,922,615
	令和5年度	0	0	0	592	592	3,050,000	2,873,207
	令和6年度	0	0	0	288	288	2,873,495	0
計	25,600,000	3,401,187	0	12,383	29,013,570	29,013,570		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	子どもはぐくみ医療の受給者にアンケート調査を行ったところ、回答者の全員が本制度を継続してほしいと回答し、「子どものいる家庭への支援が手厚い」等の評価を得られ、子どもの保健の向上と福祉の増進及び安心して子育てが出来る環境の整備に貢献できていることを確認した。 また、町HPへの掲載により、地域住民への周知を継続中である。							
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、助成事業を継続することにより、子どもの保健の向上と福祉の増進及び安心して子育てが出来る環境の整備を図りたい。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分量及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。